

中期経営計画

「Realize 25」

2023年5月、長期経営計画「2025年ビジョン」(2016年度～2025年度)の最終ステージである中期経営計画「Realize 25」(2023年度～2025年度)を発表しました。

「Realize 25」では、安川グループ経営理念を基本にソリューションコンセプト「i³-Mechatronics^{※1}」(アイキューブ メカトロニクス)を中心とした事業活動を強化し、お客さまが求める「コト」、すなわち「改善や進化」へのソリューションの価値を最大化することで、お客さまへの貢献性を高めます。当社グループは長期経営計画「2025年ビジョン」の達成を目指すとともに、お客さまの経営課題の解決とサステナブルな社会の実現に寄与していきます。

「Realize 25」の詳細は当社公式サイトでご覧いただけます。

<https://www.yaskawa.co.jp/wp-content/uploads/2023/05/realize25.pdf>



「Realize 25」の位置づけ

安川グループの2025年ビジョン

コア事業の進化により、お客さまの経営課題の解決に寄与するとともに、メカトロニクス技術を応用した新規分野の拡大により、社会に新たな付加価値を生み出す

2015年ビジョン
(2006～2015)

2025年ビジョン
(2016～2025)

2035年ビジョン
(2026～2035)

Dash 25
(2016～2018)

高収益企業体質の確立

Challenge 25 Plus
(2019～2022)

新しい価値・市場の創造に挑戦
徹底した収益性改善

Realize 25
(2023～2025)

ビジョンの実現

※1 i³-Mechatronics：当社が1969年に提唱した「メカトロニクス(メカニズムとエレクトロニクスを融合した造語)」に3つの「i」(integrated：統合的、intelligent：知的、innovative：革新的)を重ね合わせ、お客さまの経営課題の解決に寄与するソリューションコンセプト

財務目標

2025年度目標として売上収益6,500億円、営業利益1,000億円、営業利益率15.4%を掲げます。また、ROE^{※2}・ROIC^{※3}はともに15.0%以上、「配当性向」は30.0%+αとします。投資計画については、3年間累計額1,500億円としています。

	2022年度 実績	2023年度 見通し	2025年度 目標
ROE	16.2%	14.1%	15.0%以上
ROIC	14.6%	12.3%	15.0%以上
配当性向	32.3%	32.8%	30.0%+α
投資計画	累計投資額：1,500億円(2023年度～2025年度)		



※2 ROE：Return on Equity(自己資本利益率) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

※3 ROIC：Return on Invested Capital(投下資本利益率) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 投下資本

基本方針

i³-Mechatronicsの展開とロボティクスの進化により
新たな価値を創出し、「2025年ビジョン」を達成することで、
サステナブルな社会の実現に貢献

1 i³-Mechatronicsソリューションによる価値創出

技術・生産・販売・品質機能の強化

- 技術** お客さまの価値創出につながる技術開発力の強化
- 生産** i³-Mechatronicsによる自社の「ものづくり」進化
- 販売** お客さまのサプライチェーンへの戦略的なアプローチの強化
- 品質** 製品ライフサイクルにおける製品・サービス品質の革新



新たな産業自動化革命の実現へ



2 世界一/世界初の自動化コンポーネントを軸としたグローバル成長市場攻略

生産

内製化
自動化
需要地生産

食品市場

製品

YRMコントローラ
MOTOMAN NEXT
Σ-Xシリーズ
人協働ロボット
半導体ロボット
安川インバータシリーズ

半導体市場

販売/サービス

市場別戦略

バッテリー市場

EV市場

3 メカトロニクス応用領域の事業拡大によるサステナブルな社会の実現に貢献

Energy Saving

グリーンプロダクツの拡販によりお客さまの省エネ性向上と環境負荷削減を実現

インバータ ロボット
高効率モータ マトリクスコンバータ

Clean Power

新製品を軸とした事業の本格拡大
世界トップクラスの創エネを実現

パワーコンディショナ

Food & Agri

コア技術を結集し、**食の安全と安定供給**を実現

農業分野自動化 食品生産工程自動化
植物工場システム

Biomedical Science

すべての人が人間らしく、より豊かに輝ける未来を実現

ゲノム解析自動化
再生医療自動化

4 YDX^{※4}とサステナビリティ経営の深化による経営基盤の強化

PLM^{※5}の再構築をベースとしたYDXチェーンによる新たな価値提供

デジタル経営を支える安川データレイク構築

製品ライフサイクル全体のデータ連携を行うYDXチェーン確立

お客さまへの価値につながる業務改革の実現

※4 YASKAWA Digital Transformation
※5 PLM：Product Lifecycle Management

マテリアリティへの取組強化を軸としたサステナビリティ経営の推進

マテリアリティ

事業を通じた社会価値の創造と社会的課題の解決

サステナブルな社会/事業に寄与する経営基盤の強化

事業価値

i³-Mechatronicsを通じたサステナブルな社会への貢献

取組強化

サステナブルなものづくり One YASKAWA